

信仰に生きる (3) 「御言を实践する」

(山口 民雄 牧師)

【聖書のみことば】 ヤコブ1章 22-27 節

- 22 また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってはけません。
- 23 みことばを聞いても行わない人がいるなら、その人は自分の生まれつきの顔を鏡で見る人のようです。
- 24 自分をながめてから立ち去ると、すぐにそれがどのようなようであったかを忘れてしまいます。
- 25 ところが、完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならないで、事を実行する人になります。こういう人は、その行いによって祝福されます。
- 26 自分は宗教に熱心であると思っても、自分の舌にくつわをかけず、自分の心を欺いているなら、そのような人の宗教はむなしいものです。
- 27 父なる神の御前できよく汚れのない宗教は、孤児や、やもめたちが困っているときに世話をし、この世から自分をきよく守ることです。